

第3回eモニターアンケート 「交通安全について」

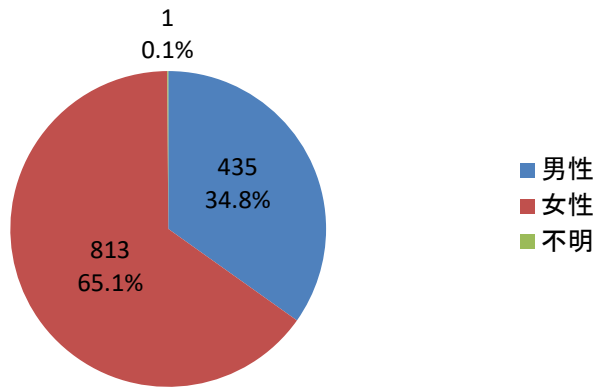
実施期間
回答数

令和3年7月13日 ~
1249 人

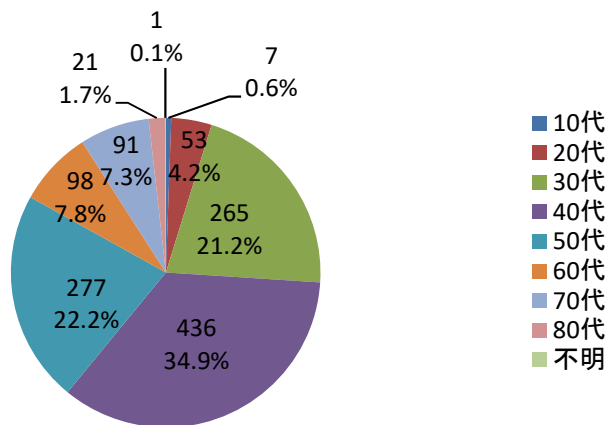
令和3年7月20日

※単位は全て、円グラフは人（割合）、棒グラフは人

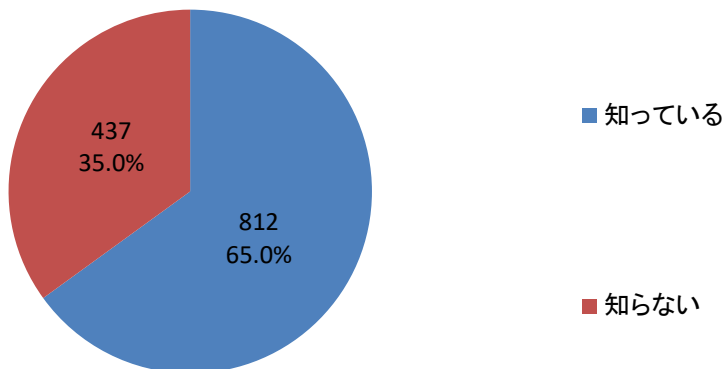
性別



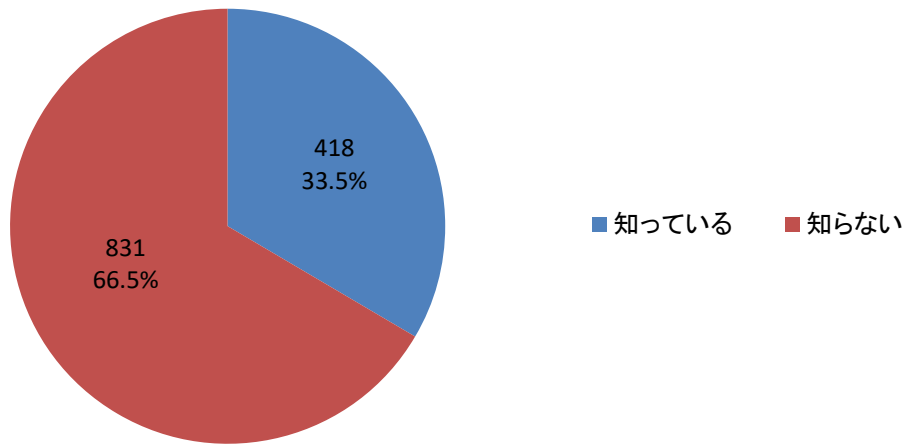
世代別



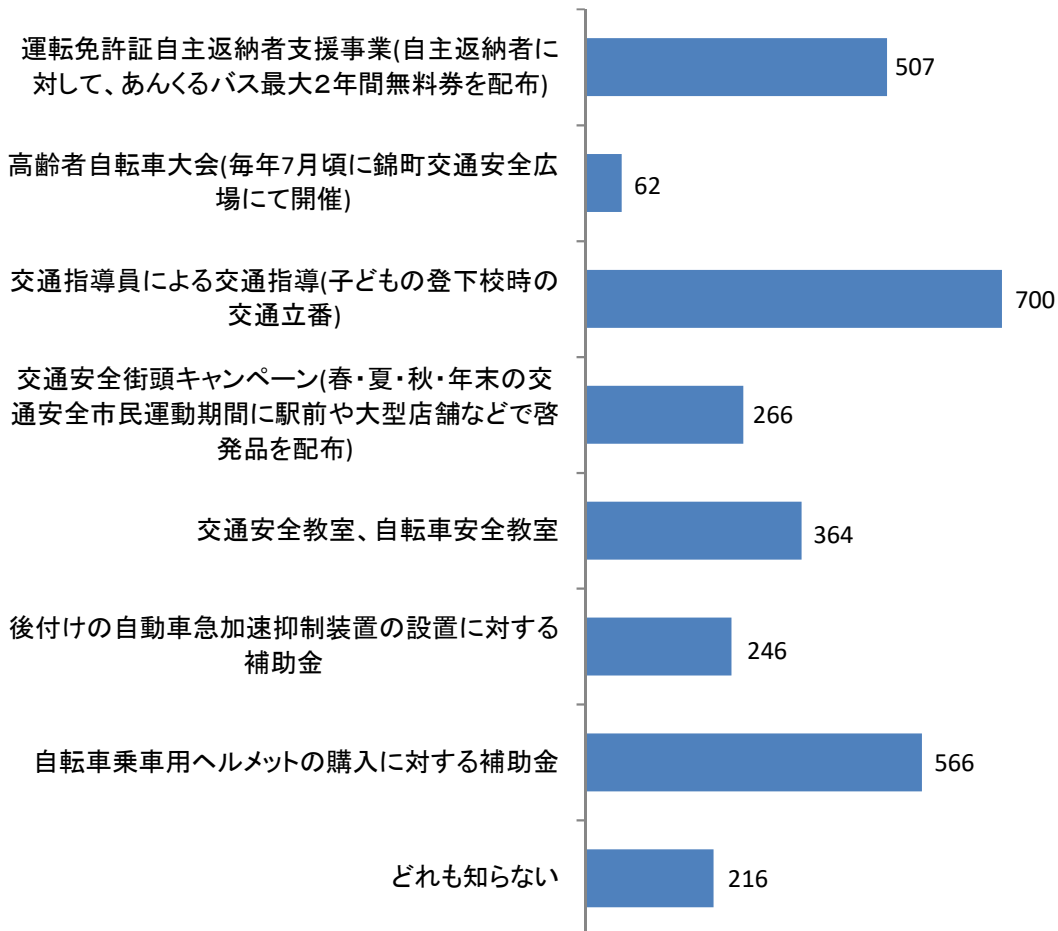
問1: 愛知県の交通死者数全国順位について



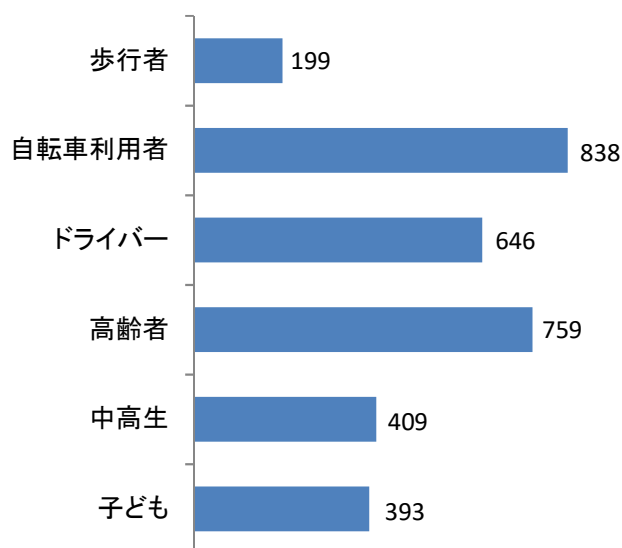
問2:安城市で年に4回実施している交通安全市民運動について



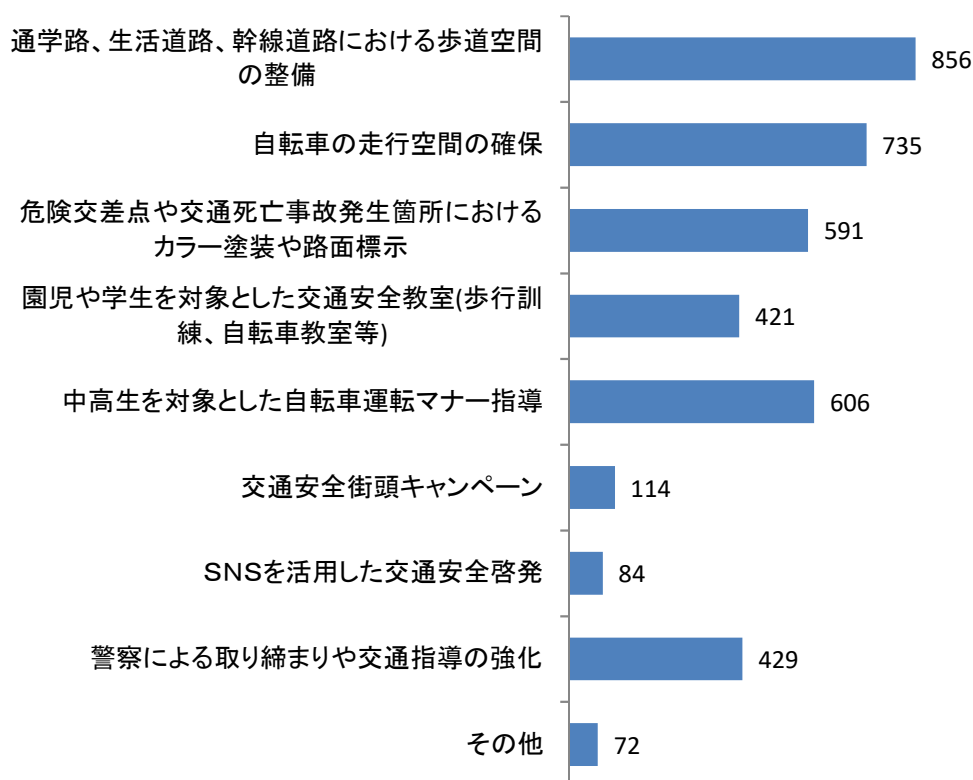
問3:安城市が交通安全のために実施している施策で知っているもの(複数回答)



問4: 重点をおいて交通安全啓発をした方が良いと思う対象(3つまで回答)



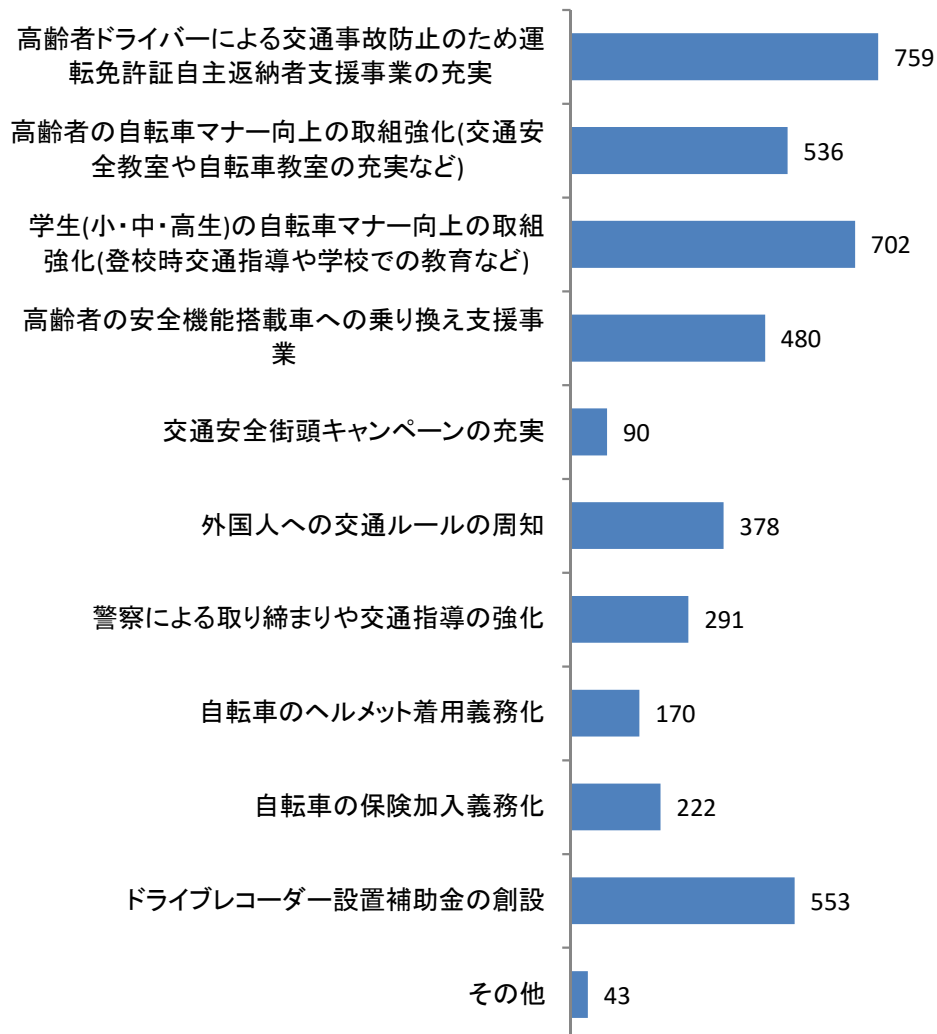
問5: 有効だと思う交通安全対策(3つまで回答)



【主なその他意見】

- ・ 高齢者への交通安全指導・啓発
- ・ 安全運転サポート車購入の促進、補助
- ・ 高齢者の免許証返納
- ・ 危険箇所への信号機・カーブミラー・街灯の設置、交差点構造・道幅の改善
- ・ 中高生以外の年代・外国人を対象とした自転車運転マナー指導
- ・ 自動車運転者・自転車運転者、歩行者へのスマホ禁止を徹底
- ・ 定期的な自動車運転ルールの啓蒙
- ・ 条例や法律の見直し

問6: 今後重点的に取り組んでいった方がいいと思う交通安全対策(複数回答)



【主なその他意見】

- ・ 歩道・自転車道を含めた道路の整備
- ・ 通学路での速度超過の徹底的取締
- ・ 中高生以外の自転車運転者への注意喚起
- ・ 自転車を購入又は入手したらルールなど説明する乗り方教室を開いてほしい
- ・ 安全機能搭載車への乗り換え支援事業
- ・ 公共交通機関を充実させて自家用車保有台数を削減する
- ・ 街灯を明るくする

問7：交通安全について、ご意見やご要望がありましたら、ご記入ください。
桜井駅周辺の区画整理事業のおかげで道路が整備され、特に歩道の整備が進み小学生の登下校が安全になったと思います。小中学生の登下校ルートで不安全な場所があれば、更に改善を進めて頂きたい。
ドライブレコーダーの補助は嬉しいと思います。私も全方面に付けたかったが、予算が足りずに前方のみしか付けられなかった。自分の事故も録画出来るが、何より危険運転や自転車、歩行者の悪質なモノも録画出来るし証拠にもなる。安全安心の安城市にする為にも市民が車のカメラで見守れたら良いと思います。
高校生の自転車のマナーがすごく悪い。スマホを見ながらや、イヤホンしながら乗っていてとても危ない。狭い歩道で並列で乗っていて、道を譲ろうとしない。本当にマナーが悪い。スピードもかなりだして、自転車同士がぶつかりそうになるところを何度も見ている。学校での指導や警察の指導を強化してほしい。
先日他県で小学生の飲酒運転のトラックによる事故がありました。通学路でもたくさんあのような場所があり、大変危険で実際に事故もおきており、再三ガードレールの設置など訴えておりますが、予算がといて放置されております。命がなくなってからでは遅いです。命がなくならないと動かない行政の体制をどうにか変えていただきたいです。
死亡事故や重傷事故に着目するならば、まずは問5で答えた歩行者と自転車、自動車の走行空間の分離など、物理的に弱者を守るのが有効に思う。次には生活道路への一般車両進入禁止などの規制、あるいはドライバーの意識改善。歩行者との分離ができていない道路は、万一の事があっても重傷にならない速度、例えば制限速度を15km/Hにする、など。弱者を守るのと必要のない場所でのスピード抑止が重要に思います。
車の運転に限らず、自転車、歩行等、高齢者の交通マナーが悪すぎる。幼児や児童に交通安全教室をするのと同様に、高齢者にも定期的に講習を開き、受講するようにしてほしい。
歩道の整備で車と歩行者を切り分けることが前提だが、それが難しい道路もあるので、その場合は子供たちを中心とした交通弱者への交通指導と大人(特に高齢者)への啓発活動がいいと思います。
自転車に左側通行や車道の通行を呼びかける割には、自転車が安全に車道を走れる空間がなく、車道を走ると危険を感じる。自転車の走行空間の確保をお願いしたい。
外国人向けの交通安全啓蒙活動をお願いします。自転車に乗る外国人にひやりとさせられることが多い。
今は幼稚園でも交通安全教室があるのを知って驚きました。小学生の時に自転車のルールを覚えてもらったような、忘れてしまいましたが…。 何回かしてもらえると覚えそうなので、危険な乗り方をする中・高生でもあるといいと思います。(今の子はあるのかもしれませんが)大人でも自転車の交通ルールを忘れている事があるので、全ての人に対して再確認できる機会があればと思います。 安全運転をしていても、ドライブレコーダーを搭載している車には少し気持ちが引き締まるので普及すると思います。少し前にわざとナンバープレートを曲げて見えなくしている車に、煽られて怖い思いをしたこともあります。監視の目があると減るのでは？
今はコロナ禍でできないが、自動車学校などで、企業などが出展し、交通安全イベントを開催し、楽しく、交通安全を意識できればいいと思います。
子供の通学路がとても狭い。スピードを出して走る車が多いので、とても危険です。車が児童につっこむ事件を聞くととても心配なので、安全な通学路の確保をしてほしい。他県では通学の時間になると、自動でポールが出てくるなど工夫しており、すばらしいと思った。
子供達が朝登校する時間帯と通勤時間帯が重なっている為、登校する子供達が危険だなと思う箇所がある。大通りの交差点には警察官や見回りの方がいらっしゃるが、小中学校生の通学路は大抵大通りではない。その通学路を抜け道として利用している車を多く見かける。しかも結構スピードを出している。市内では通学中に痛ましい交通事故も起きている。警察が学校と連携し、抜け道となっている道路や、危険箇所を定期的に見回りをして欲しい。たまに見回りをしてもらうだけでも、ドライバー達は気を引き締めて運転すると思う。

高齢者の免許自主返納が進むよう、日常生活の交通手段の代替策が必要だと思えます。あんくるバスは実用的ではないと思えます。

- ・今はわかりませんが山崎製パンに勤めていた頃、「事故ゼロ」でドライバーに配るリングドーナツを作ったことがありました。
- ・自転車の雨の日の傘差し、晴れの日の日傘差し運転が相変わらず多い。ドンドン取り締まって欲しい。
- ・夜間にランニングをしている人が急に目の前に現れてびっくりすることがある。走る人はライトを付けてこちらからわかるようにして欲しい。

地域柄高齢者ドライバーが多く、とても危険で不安な運転に直面しています。高齢者ドライバーの対策強化を願います。

頻繁に交通事故が起きる場所には 何かしらの対策をして欲しい。

愛知県はトヨタ自動車の地元であり、自動車の保有台数が多いので交通事故が多いのは仕方ないが、それでも少しでも事故を減らす努力は必要である。もっと交通安全運動の回数を増やすなどして市民一人ひとりが意識するようにするべきである。

安城市は通学路整備が遅れています。もっと整備にお金を使って下さい。

小学校前の道路が抜け道となっており、朝の登校時間とラッシュが重なり狭い道なのに交通量が多くスピードが出ている車もあります。ここ数年、朝の登校時こまめに警察の方に巡回頂けている為、スピード超過に対する抑止に絶大な効果が出ているような気がしています。是非続けて頂けると嬉しいです。
いくら子供達が交通ルールを守っていても、ドライバー側の不注意で小さな命が奪われてしまいます。ドライバーに対する定期的な指導の必要性を感じます。

看護師として病院で勤務していますが、高齢ドライバーで事故をして入院したにも関わらず、退院したらまた運転したいという方を多く見えています。そういう方は自覚がないので家族や医療従事者が危険性を話しても聞く耳をもたないです。医療機関の相談員と自動車教習所との連携などしたらいかがでしょうか。

日頃、高齢ドライバーの危険運転が目につく事が多い。交差点で優先を無視して飛び出てきたり、対向が出来ない道で対向車がいるにも関わらず突き進んできたり、右折先の赤信号を守って後続車もろとも交差点内で停止していたりする場面に遭った。中でも側道から飛び出てくる事は本当に多いので何とかしてほしい。

毎朝、散歩に出かけているんですが、横断歩道で渡ろうと立ち止まっていると、停車してくれる車もあれば止まらない車もあり、まだ止まると言う認識が薄いようだ。また停車した車の後続車が慌てて止まり追突しそうになった事もあった。

難しい問題だと思えます。車を利用する人が多いため、どうしても事故と隣り合わせの状態に感じます。いつ、誰が事故を起こしてもおかしくない状況で、少しでも自分自身がそのことを自覚して道路に出るのが一番だと思えます。

分かっても行動に移せないことが多いと思うので、繰り返し啓蒙活動をするべきだと思う。

交通事故のニュースがなくなる昨今、交通事故0になるよう、啓発、教育、環境整備などに力を入れてほしい。

安城警察による一時停止違反の取り締まりをよく見かけます。指導・注意喚起ではなく、違反者の摘発を目的としているように見えます。悪質な違反者摘発はもちろん大事だと思えますが、一時停止線をわずかに超えて停止した車を注意指導でなく、違反者として摘発を行っている、その横を一時停止をせずに通り過ぎていく車は摘発をしないという、本末転倒の取り締まりをJR安城駅前であんなから目に見ます。警察の取り締まりに対する考え方も厳しく改めるべきだと思えます。摘発者数の確保を目的として、注意指導という本来の機能・職務を忘れていた警察の姿勢は、市民の目から奇異に映ります。

交通安全運動として、店舗、駅前などでチラシなどを配布しているようですが効果的に思えません。自己満足のためにやっているように見えます。

近所は抜け道、農道なのか、スピード出す車も多く、また、改造車？(ナンバープレートがなかったりどう見ても公道を走ってはいけないような車)が、前後を隠すような形で何台かで通っているのを見ました。通学路にもなっています。公園ができて嬉しく思っていたのですが、交通マナーの悪い方が集まってくるようでは、不安です。また、歩道を私有地のように駐車場にしている業者が目立ちます。広いことで駐車場にされてしまうなら狭くしてはどうでしょうか？

朝、通勤時間の車のマナーが悪過ぎます。道路が狭く右折レーンもない為、赤になっても強引につっこむ車多数。小学生の通学路もあり、いつも危ないなあと思って見えています。時々、警察が立ってくださるとかなり改善すると思います。大事故が起こる前にお願いしたいです。

家の近くで、狭い道でもスピードを上げて通り過ぎていく車や路上駐車が見受けられます。警察の方の見まわりがあるだけでも減ってくると思います。大変かと思いますが、少しでも取り締まりをしていただければと思います。

個人的には、運転免許は65歳になったら、技能や経験に関係なく返納もしくは失効させるべきだと考えています。私自身、時が来たら返納することを周囲にも公言しています。ただ、公共の移動手段があまりに『車社会』に成り立つ構図になっている。『利用者が少ないから、増便しない』のではなく、むしろ『利用してもらえるように、利便性を向上させる』という発想になるべきです。自宅からスーパーマーケットに行こうとした時に、自家用車を利用せずに行けますか？自転車だって、いつまで安全に乗れますか？購入した荷物を前カゴに積んで、帰れますか？雨の日は、どうしますか？環境面での低排出を考えたら、1台でもガソリン車を減らすべきではないですか？住環境の整った安城のような地域だからこそ、次に取り組むべきは『移動手段』ではないですか？高齢者だって、更生病院や八千代病院に行くだけが日課ではないですよ。改善に期待します。

いまだに飲酒運転をしてる人がいるのが信じられません。(実際にいます)何かいい対策はないものでしょうか…広報その他で拡散してほしいです。

横断歩道や路側帯や道路標示が消えかかっているところが多い。こまめに塗り直して欲しい。

地道な活動の積み重ねで、事故防止に取り組んでください。協力致します。

最近、小学生の痛ましい事故があった。安城市としても特に通学路の安全対策を徹底して見直して頂きたい。

安城市は移動手段に車がないと生活に不便がある。高齢になっても自主返納しづらい、生活できない人も多いと思われる。代替手段としてのあんくるバスの充実(本数や路線の改正)や、電動シルバーカーの購入補助があるとよいと思う。

朝の出勤で気になるのが、中学生の2列3列のおしゃべりしながらの登下校。運転者は危険だから止まるが全然避けられない姿勢。サラリーマンのロードバイク通勤は車道を走るルールだと思うが、それによって通行に危険が伴い渋滞が起きていて危ない。

嬉しい事。横断歩道で止まると自転車に乗った中学生が頭を下げて渡っていく。大人になる過程で大変素晴らしいこと、親御さんと先生に感謝。安城のとても素晴らしい宝です。

なぜワースト1位なのかを分析されたことはあるのでしょうか？分析をすることで可視化される問題があると思います。分析を取り入れてみてください。

昔のことを思うと、自動車自体の安全装備、信号・交差点の改良など多くの施策により、驚くほど事故が減っている。今は、運転手や歩行者の単なる不注意で重大な事故が起きている。今まで警察や自治体取り組んでいた成果が出てきているので、今の施策を地道に進めていけば良い。

無秩序に自転車を乗り回す外国人が目立つ。日本の交通ルールを知らないのではと思われるので、多言語(ポルトガル語、ベトナム語、中国語、英語等)での交通ルールの啓蒙活動を徹底してほしい。

交通ルールの教育・道路の整備は基本で、これらが十分なら事故は無くなるような気がする。警察の取り締まりは意味を感じない。取り締まりに出会い、運が悪いと感じるだけ。スピード違反や一旦停止違反は皆してます。捕まえやすい人ではなく、本当に危ない運転をする人をきちんと取り締まりしてほしい。それより一旦停止は徐行ではない、横断歩道は人がいたら止まる、酒はどのくらいで違反等、しっかり周知してください。交通ルールは意外とわからず勘違いも多い。警察は意味ない取り締まりに税金を使わず、道路や交通ルールをより安全に作り直していただきたいです。

交通弱者を守るための設備(歩道・ガードレール・横断歩道など)の設置を進めてほしい。また、悪者になりやすい自動車や自転車の安全走行のための道路設備を充実して欲しい。

<p>スクールガードさんの存在は本当にありがたいです。</p>
<p>公共交通機関の充実をはかり、自動車や自転車の利用を減らせば事故率が下がるのではないのでしょうか。</p>
<p>生活道路を抜け道に使われている。すごいスピードで、両方向とも譲り合わない車も多く危ない。通学路にもなっているし、そういった道をどうにかしてほしい。</p>
<p>我が子が来年小学生となる予定で、歩道のない道を歩くことが怖いです。シルバーのおじいさんたちが一緒に登下校したり横断歩道に立ってくださっているのを見ると心強くなります。予算もあると思いますが、歩道の整備による安全な環境づくり、全世代に対する交通安全教育によって安城市全体で子供の安全な登下校を守れることを、願います。</p>
<p>中高生の自転車のしゃべりながらの並列走行が散見される。これ以外のことも含め、教育機関へ改めて自転車運転に関するルールの周知・徹底をお願いしたい。</p>
<p>1点目、見えにくい場所でのカーブミラーを増やして欲しいです。時々住宅街を車で走ると見えづらい箇所があり、カーブミラーがあればいいのにと感じるがあります。 2点目は自転車走行道路の拡充です。自転車は車道というルールになってから車道の場所を自転車が走るようになり、狭い道路ではヒヤヒヤすることがあります。自転車用の通路が広ければヒヤヒヤすることも少なくなると思いますのでよろしくお願いします。</p>
<p>先日の千葉県での（飲酒運転による）児童5人死傷事故、安城市内でも通学途中でのトラック左折巻き込み事故がありました。いずれも背景に潜む「通学路の在り方」が注目されています。千葉県の事故では、日常から（歩車道の区別ない道路で、抜け道として高速スピードで走行する車も多く）危険な通学路として話題になっていたという。安城市内の事故では（本来なら学校までの最短距離の道路に歩道がなく）やむをえず歩道はあるものの迂回する危険なルートだったとの声もあがっていたという。これらの危険な通学路を洗い出し、実際に現場で歩き危険度を実感のうえ、安全へのプラスアクションに反映してほしいと思います。歩道を設置することで車道が狭くなることもありますが、（例えば）歩道縁石のイラストを描くなど、むしろ徐行運転を促す対策も有効かと思えます。</p>